

市民公開シンポジウム

放射線と人との係わり合い —未来に繋ぐ放射線影響研究とその展望—

平成27年10月17日(土)

13:30~17:15

参加無料、事前申し込み不要

富山大学五福キャンパス 黒田講堂

〒930-8555 富山市五福3190番地

●交通アクセス・会場はこちらをご参照ください

富山大学HP 五福キャンパスキャンパスマップ

<https://www.u-toyama.ac.jp/access/gofuku/index.html>



東日本大震災とこれによる東京電力福島第一原子力発電所の事故の処理は進んではいるものの収束までの道は遠く、現在も放射性物質による生活環境の汚染と汚染水処理の問題が懸念されております。5年の節目を迎えるに当たって、このような重大事故に対して、大学が何をしてきたか、また、何ができるのか、未来に向かって情報を発信することが必要であります。本シンポジウムでは異なる分野の専門家を招き、放射線に関するそれぞれの現状を紹介いただき、未来を考える一助となる機会として企画し「放射線と人との係わり合い—未来に繋ぐ放射線影響研究とその展望—」をテーマとして取り上げました。これにより希望の持てる未来が迎えられるきっかけになればと考えています。

世話人 近藤 隆、鳥養祐二、丸茂克美

プログラム

13:30~13:35 開催の挨拶 遠藤俊郎 (富山大学学長)

13:35~14:00 座長 西村克彦 (富山大学大学院理工学研究部)

講演者 高橋昭久 群馬大学重粒子線医学研究センター教授

「宇宙放射線の生物影響研究」

14:00~14:25 座長 櫻井宏明 (富山大学大学院医学薬学研究部)

講演者 細井義夫 東北大学大学院医学系研究科教授

「原子力災害による放射線影響と放射線研究」

14:25~14:50 座長 鈴木文男 (富山大学大学院医学薬学研究部)

講演者 田内 広 茨城大学理学部教授

「低線量放射線の生体影響:新たな細胞実験からのアプローチ」

休憩

15:00~15:25 座長 庄司美樹 (富山大学研究推進機構生命科学先端研究支援ユニット)

講演者 宮川 清 東京大学大学院医学系研究科教授

「全人的な医学における放射線研究」

15:25~15:50 座長 丸茂克美 (富山大学大学院理工学研究部)

講演者 福本 学 東北大学加齢医学研究所教授

「福島原発事故被災動物からヒトへの影響を考える」

休憩

16:00~16:25 座長 橋本 勝 (富山大学教育・学生支援機構)

講演者 柏倉幾郎 弘前大学 理事・副学長

特別報告「原発事故に際しての、弘前大学の取り組み」

16:25~17:10 座長 新里泰孝 (富山大学経済学部)

講演者 後藤康夫 福島大学経済経営学類教授

特別講演「3・11フクシマとサイエンス・コミュニケーションの失敗

—専門家と住民の新たな関係へ—

17:10~17:15 閉会の挨拶 鳥養祐二 (富山大学研究推進機構水素同位体科学研究センター)

問い合わせ先

富山大学「放射線に関する情報発信」事務局

〒930-8555 富山市五福3190

電話:076-445-6932, ファックス:076-445-6931

富山大学大学院医学薬学研究部(医学)放射線基礎医学講座

〒930-0194 富山市杉谷2630

電話:076-434-7267, ファックス:076-434-5190

アフターシンポ (学生企画によるアカデミックサロン)

日時 **10月18日(日)**
10:00~12:00(予定)

会場 共通教育棟A22教室(予定)

参加
無料

主体的な学びを目指す富山大学の学生たちの企画・運営による更に学びを深める企画

ゲスト：シンポジストの一人後藤康夫教授

(17日当日シンポの参加・不参加に関係なくどなたでも参加可能)

【主催】 富山大学 教育推進センター 【問合せ先】 076-445-6198 (橋本)

平成27年度富山大学学長裁量経費支援事業
全学一体で取り組む安心・安全のための放射線研究と復興研究、そして大学からの情報発信

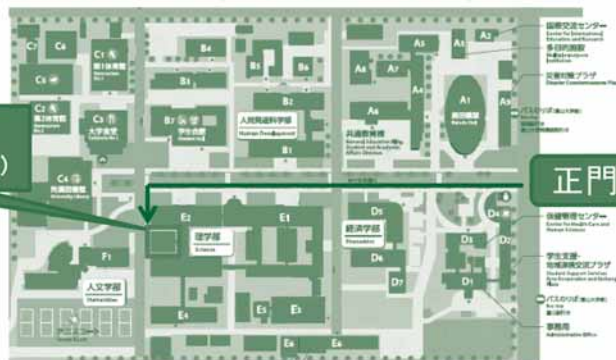
市民公開シンポジウムⅡ

「震災から4年半—私たちにできることは何か」

日時 平成27年11月7日(土) 13:30 ~ 17:00

場所 富山大学理学部2階 多目的ホール

入口はこちら
(外側階段から入れます。)



同日は、別のイベントも予定されております。
お越しの際は、公共交通機関をご利用ください。

主なプログラム

入場無料

13:30 ~ 15:10 第1部 報告
「被災地の今、支援者の今」

<シンポジスト>
福島県いわき市・齋藤夏実氏
宮城県南三陸町・鈴木清美氏
東北AID・河西義一氏

15:10 ~ 15:20 (休憩)

15:20 ~ 17:00 第2部 討論
「被災地のこれから、
被災地とのこれからを考える」

第1部で報告されたことを踏まえつつ、
東日本大震災の被災地の今後につい
て、必要な支援や関わり方にはどんな
方法があるかを、参加者からの声も取り
入れながら、一緒に考えたいと思います。



メール: fshiga@edu.u-toyama.ac.jp
Tel&Fax: 076-445-6276(志賀まで)

アフターシンポ (学生企画によるアカデミックサロン)

11月8日(日)10:00~12:00(予定) 場所: 共通教育棟A22教室

※富山大学の学生たちの企画・運営による更に学びを深める企画

ゲスト: 11月7日のシンポジスト

【主催】 富山大学